

【基本集計 平成22年7～9月期平均】

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6286万人と、前年同期に比べ1万人の減少
- ・ 完全失業者数は336万人と、前年同期に比べ25万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は5.1%と、前年同期に比べ0.3ポイントの低下

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、近畿及び四国は減少、北海道、北関東・甲信、北陸、東海、中国及び九州・沖縄は増加
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、南関東を除くすべての地域で減少、南関東は同数

- ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道……………5.0% (0.4ポイント低下)	東 海……………4.0% (0.9ポイント低下)
東 北……………5.4% (0.7 〃)	近 畿……………6.1% (0.3 〃)
南関東……………5.3% (前年同期と同率)	中 国……………4.1% (0.6 〃)
北関東・甲信…4.5% (0.4ポイント低下)	四 国……………4.5% (1.0 〃)
北 陸……………3.8% (0.7 〃)	九州・沖縄…5.8% (0.2 〃)

図1 地域別完全失業率

